

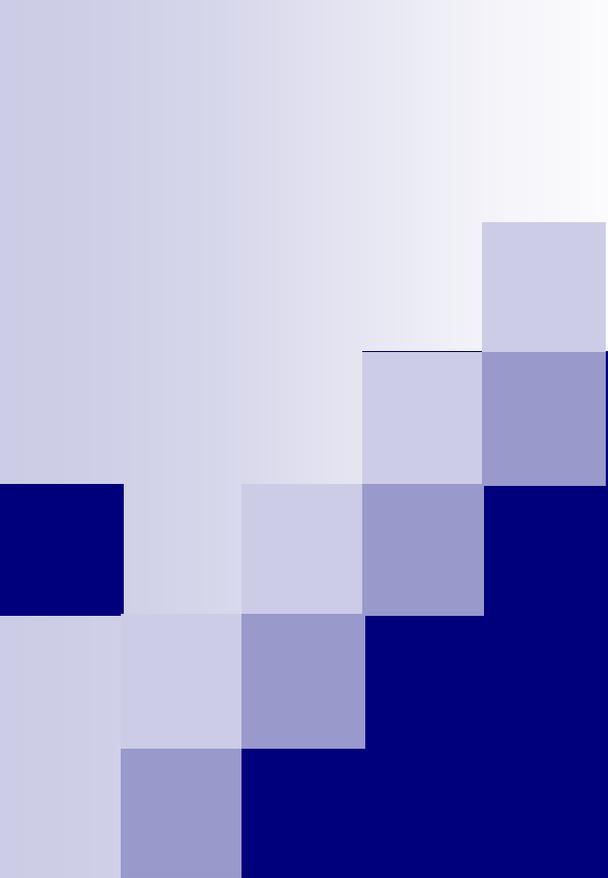


分権時代に必要な 首長のリーダーシップと 二元代表制

2012年11月15日(木)

愛知県小牧市長

山下 史守朗(やました しずお)



1 (はじめに)小牧市は
こんなに良いまち！

1-1 小牧市の概要

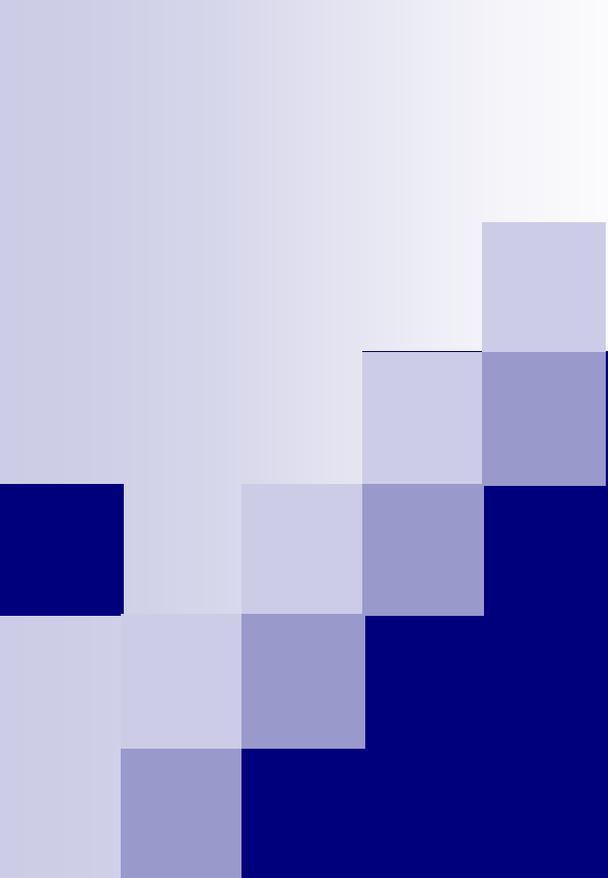
- 名古屋市の北、約15kmに位置する名古屋大都市圏の人口約15万人の都市。
- 交通の要衝
東名高速道路・名神高速道路・中央自動車道のJCT
名古屋高速道路、県営名古屋空港
- 多くの企業が立地する内陸工業都市



1-2 小牧市の地域資源・有名人

- 織田信長が初めて自ら築いた小牧山城。
- 豊臣秀吉と徳川家康が争った「小牧・長久手の合戦」で家康が小牧山に本陣をかまえた。
- 名古屋コーチン発祥の地
- 体操女子日本代表：寺本明日香選手



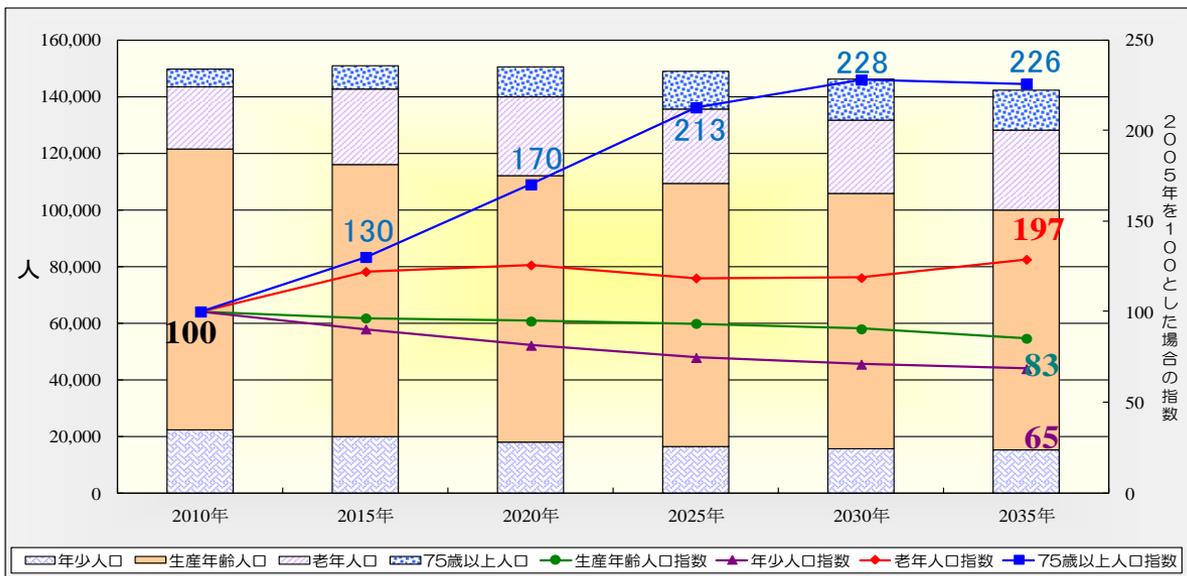
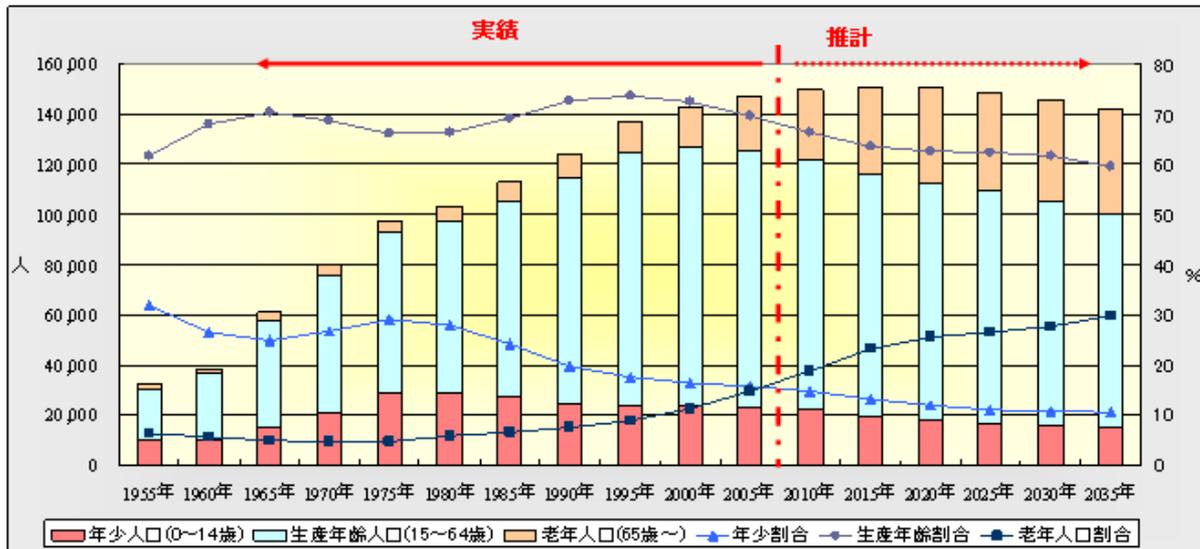


2 今こそ求められる 首長のリーダーシップ！

2-1 自治体に忍び寄る危機(人口構造)

図表 小牧市の将来人口の推移

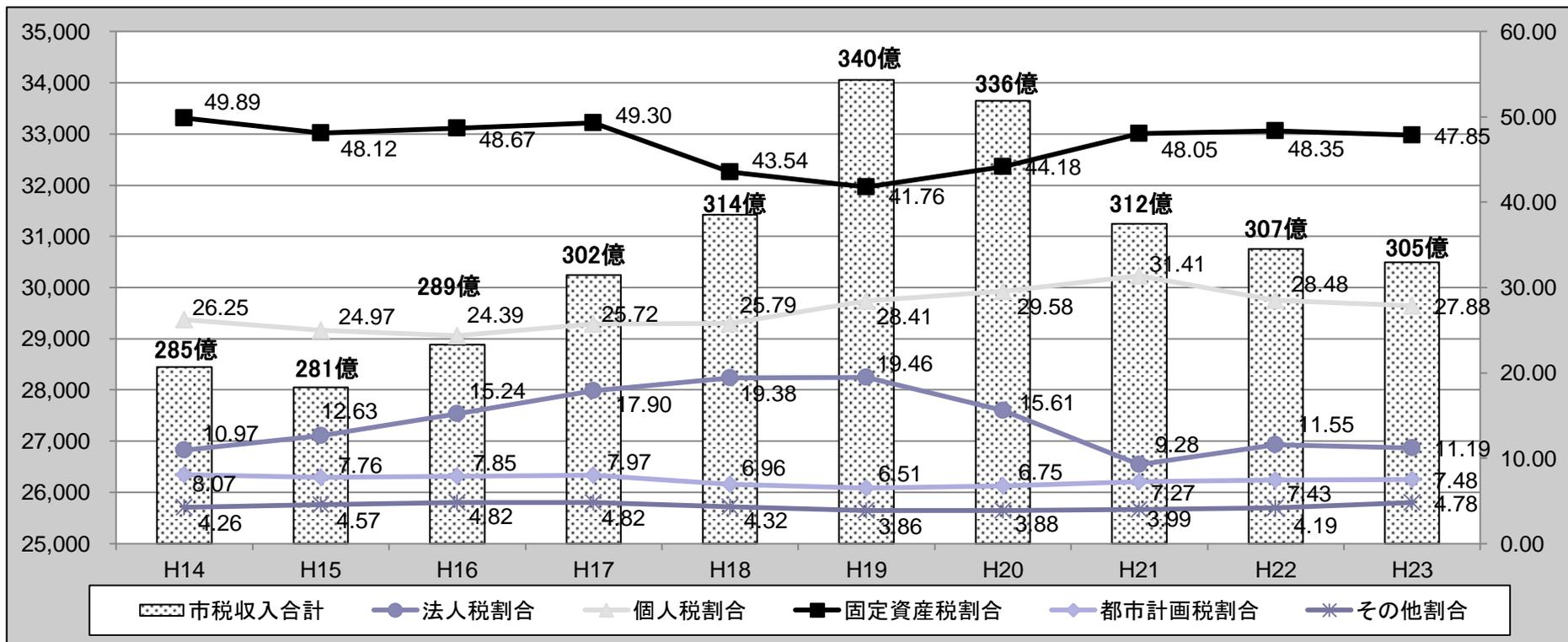
- 人口約15万人の名古屋大都市圏に位置する本市
- 今後、急速に高齢化が進展。特に75歳以上の後期高齢者が、今後15年間に2倍



2-2 自治体に忍び寄る危機(財政1)

- 市税収入は、平成19年度の340億円をピークに減少に転じており、平成23年度は、305億円にとどまっている。

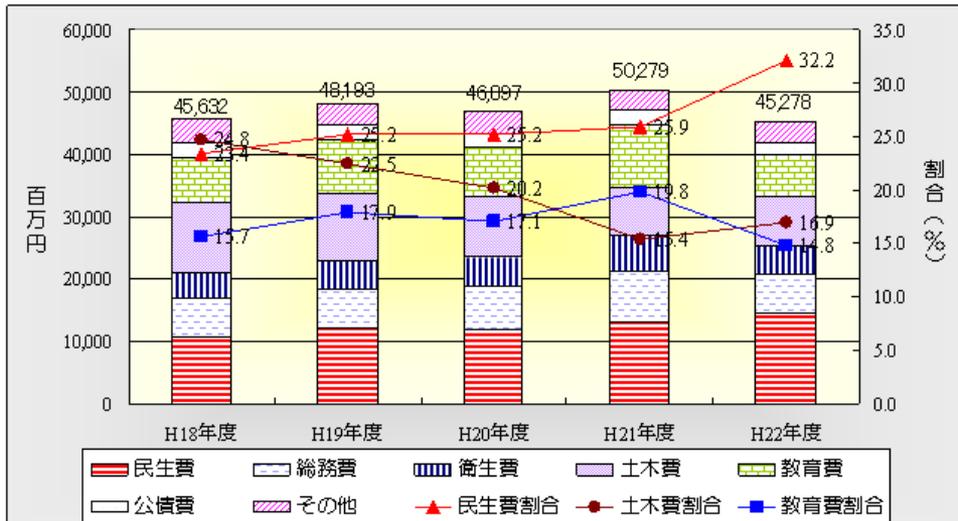
図表 市税の推移(各年度一般会計決算額)



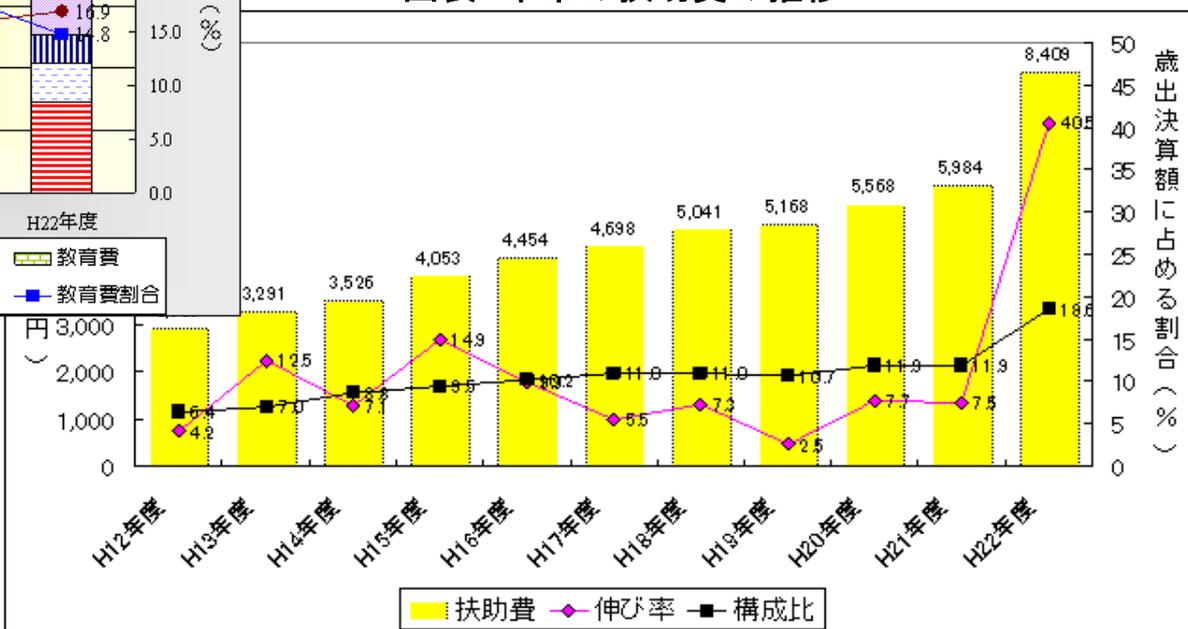
2-2 自治体に忍び寄る危機(財政2)

- 目的別歳出では、民生費が増加傾向を続け割合は32%に達する。
- 民生費の中心を占める扶助費は子ども手当支給事業による変動要因を除いても、高齢化の進展・生活保護世帯数の増加・障害者福祉の拡充などに伴い、今後も増加傾向が続く見込み。

図表 年度別目的別歳出決算額の推移

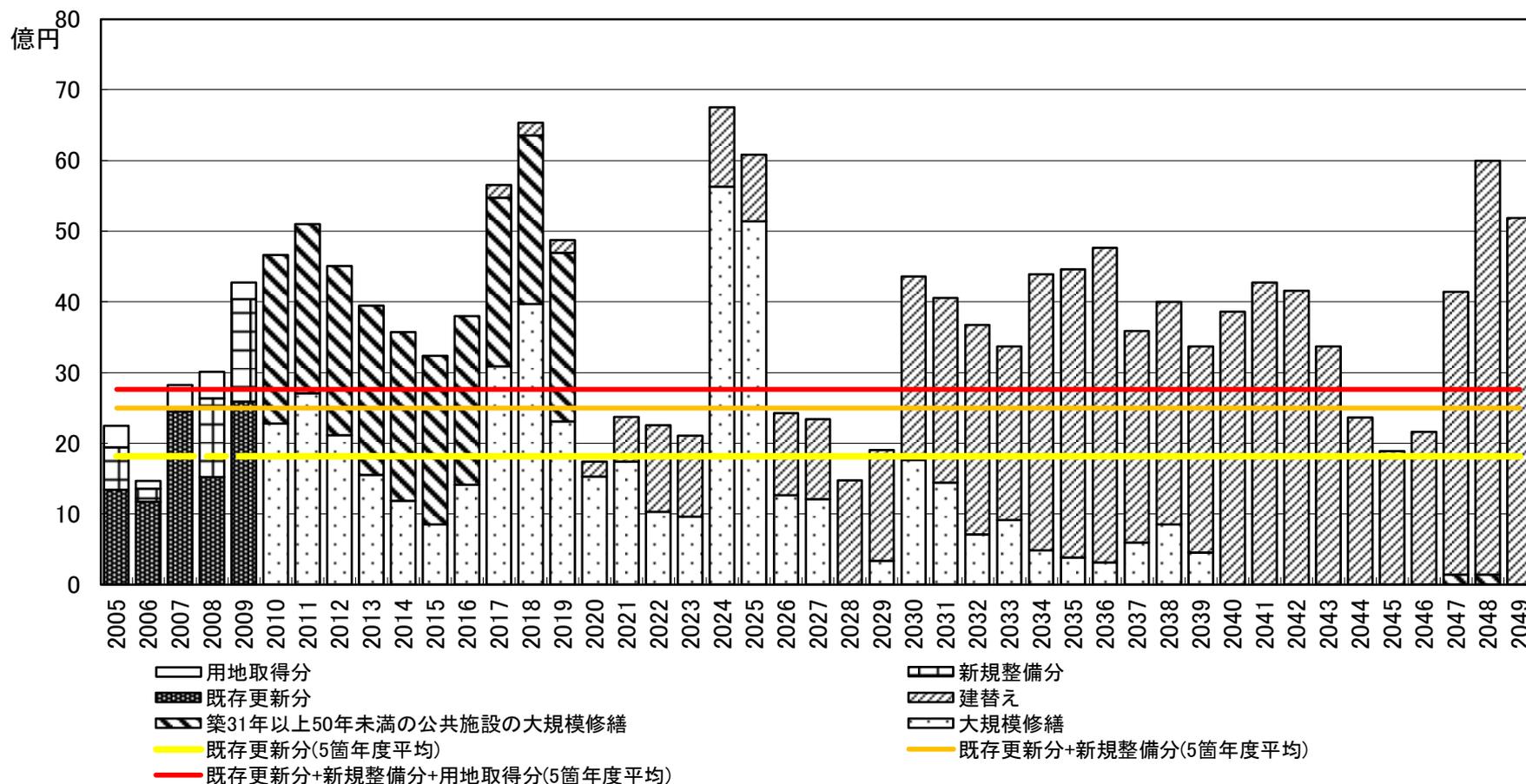


図表 本市の扶助費の推移



2-3 自治体に忍び寄る危機(財政3)

- 施設更新費用は、直近5年(2005~2009)平均は25.0億円であったが、今後40年間(2010~2049)平均は約1.5倍の38.2億円になる。



2-4 今後の行政経営のあるべき姿

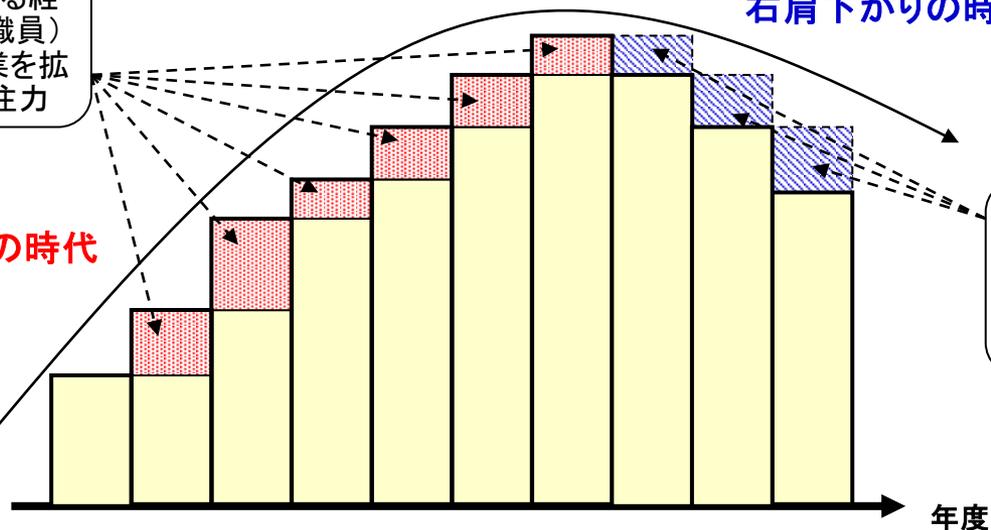
- 右肩上がりの時代は、経営資源(予算、職員)の増を背景に、施策・事業を新規・拡充することにより、市民満足度は向上していた。
- 一方、これからの右肩下がりの時代は、選択と集中により、経営資源(予算、職員)配分及び行政サービスの最適化を図る必要がある。

前年度の事業を基準に、毎年増加する経営資源(予算、職員)を配分する(事業を拡大すること)に注力

右肩上がりの時代

右肩下がりの時代

経営資源(予算、職員)の減少に合わせて、既存事業の見直しによる真に必要な施策・事業の選択と集中が不可欠



新規拡大する施策・事業を中心に計画することで十分

行政サービスの拡大による満足度の向上

新規拡大の施策・事業と、廃止縮小の施策・事業を一体で計画することが必要

経営の視点に基づく最適化

2-5 30年先を展望した戦略的市政

「右肩上がり」から「右肩下がり」へ時代が大きく転換する中、分権型社会の構築が必要となる。



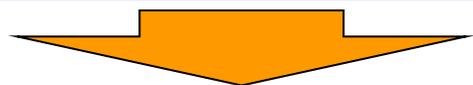
- ・「右肩下がり」の時代における新しい制度、仕組みへの転換
- ・「要望型民主主義」から「課題解決型民主主義」への意識改革
- ・「時代の大きな転換期」には様々なチャレンジが必要



首長としての強力で責任あるリーダーシップに基づく戦略的市政の実行が不可欠！

2-6 戦略的な市政運営のために

- 「市政戦略本部」の設置
 - 市長主導を支える市政戦略本部
- 「市政戦略会議」の設置
 - 市民・民間・有識者を交えた市政戦略会議



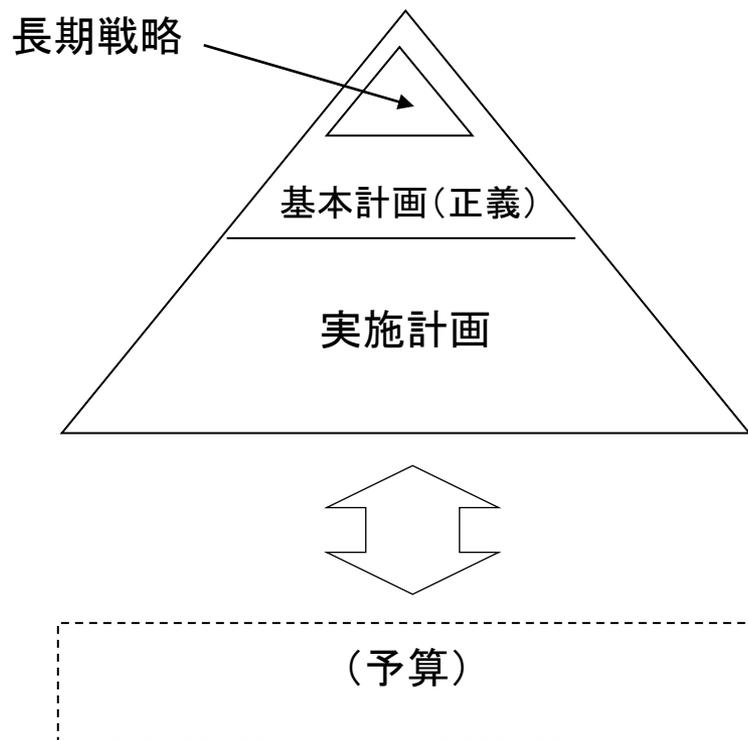
- 高齢者福祉医療戦略会議
- 産業立地戦略会議
- 自治体経営改革戦略会議

30年先を展望し
市民とともに
未来を創造

2-7 分権時代の総合計画

【公理独立型】

(従来の基本構想の公理部分)
本市自治のあるべき姿

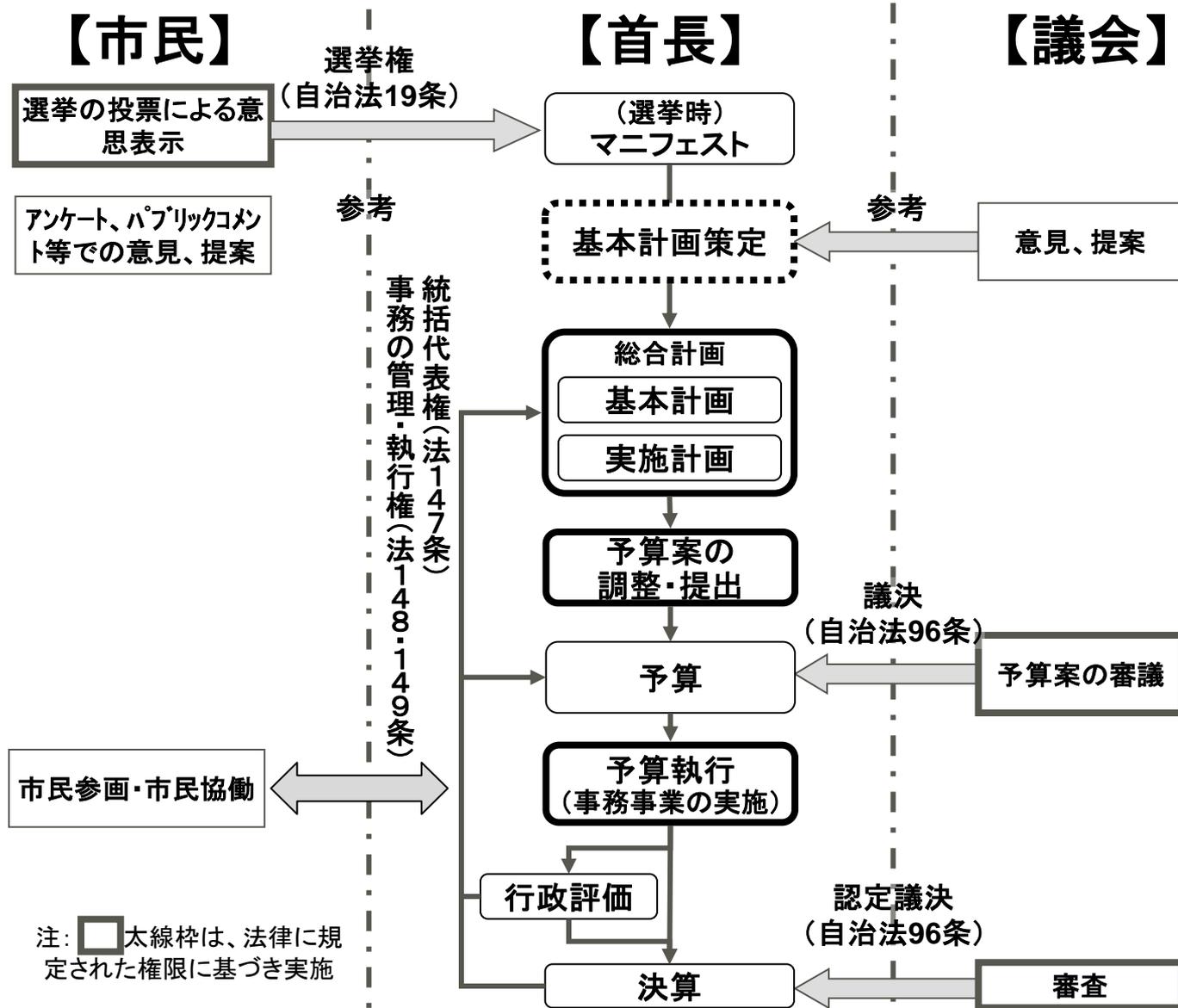


●本市自治のあるべき姿として、より普遍的に市民・議会・行政が共有するもの

●自治基本条例等を含むことで、最上位の位置づけを明確化可能

●執行部が施策や事務事業を計画的に実施するための基本となるもの ⇒ 執行部の最高責任者である市長政策を反映させるべきもの

2-8 二元代表制の権限と責任



2-9 自治基本条例の制定

- 「市民とともに進める地域づくり」を指針に市民・NPOなどとの連携を進め、住民自治と協働を基本とした小牧市独自の自治基本条例の制定を目指す。
- 自治基本条例の中で、市民・首長（行政）・議会の役割、権限と責任を明確にして、市政運営の基本理念を共有する。

2-10 最後に

戦国の乱世にあって、常識を打ち破った
鮮烈なる天下人織田信長公。

前例にとらわれることなく、新しい道を切り開いていった信長公は、永禄6年(1563年)、清須から小牧に居城を移しました。

信長公が初めて自ら手がけた城、小牧山城は小牧山全体に土塁・堀・曲輪が展開し、本丸の周囲には、近世城郭のルーツとなる石垣がめぐらされました。

小牧山の麓には、武家屋敷や商工業者の町家などが計画的に整備されていたことも判明し、江戸時代に続いていく近世城下町の原型ではないかと注目を集めています。

～信長の天下統一への夢・チャレンジ 始まりの地 小牧～

小牧山城 築城450年

Komakiyama Castle 450th Anniversary Event
"Celebration of the 450th Anniversary of Komakiyama Castle: The Land Marking the Beginning of Nobunaga's Dream and Challenge toward the Unification of Japan"



2013年

戦国の乱世にあって、常識を打ち破った鮮烈なる
天下人織田信長公。
前例にとらわれることなく、新しい道を切り開いていった
信長公は、永禄6年(1563年)、清須から小牧に居城を移しました。

彼が初めて自ら手がけた城、小牧山城は小牧山全体に土塁・堀・曲輪が
展開し、本丸の周囲には、近世城郭のルーツとなる石垣がめぐらされました。
小牧山の麓には、武家屋敷や商工業者の町家などが計画的に整備されてい
たことも判明し、現代に続く城下町の原型ではないかと注目を集めています。

1563年

実行委員会 小牧市市民産業部小牧山城150年プロジェクト推進室・小牧山城実行委員会
〒463-0202 愛知県小牧市御前町7丁目1番地 TEL:0566-72-2191(代) E-mail: komakiyama150@city.komaki.aichi.jp